

令和2年 第1回定例会

# 大雪消防組合議会会議録

令和2年3月24日 開会

大雪消防組合議会

令和2年第1回大雪消防組合議会定例会会議録

議 事 日 程

令和2年第1回大雪消防組合議会定例会

令和2年3月24日午後4時00分開議

○議事日程

- 日程第 1 会議録署名議員の指定について  
日程第 2 会期の決定について  
日程第 3 諸般の報告  
日程第 4 議案第1号 令和元年度大雪消防組合一般会計補正予算について  
日程第 5 議案第2号 令和2年度大雪消防組合一般会計予算について

○出席議員（18名）

- 1番 高橋昭典 議員  
2番 鶴間松彦 議員  
3番 安原芳博 議員  
4番 森國孝芳 議員  
5番 伊藤一乗 議員  
6番 生出栄 議員  
7番 八木幹男 議員  
8番 大坪正明 議員  
9番 中港勝 議員  
10番 澤田なぎさ 議員  
11番 善光英治 議員  
12番 中本諭 議員  
13番 佐藤康則 議員  
14番 谷口雅浩 議員  
15番 藤原幸子 議員  
16番 鉢呂悟 議員  
17番 久米啓一 議員  
議長 18番 佐藤晴観 議員

○出席説明員

管理者 角和浩幸 君

副 管 理 者 松 岡 市 郎 君  
副 管 理 者 山 本 進 君  
副 管 理 者 村 椿 哲 朗 君  
副 管 理 者 村 中 一 徳 君  
副 管 理 者 前 佛 秀 幸 君  
主 監 池 田 由 行 君  
主 監 市 川 直 樹 君  
主 監 鳥 毛 昭 士 君  
主 監 遠 藤 憲 彦 君  
主 監 植 村 勇 君  
主 監 石 田 光 幸 君  
会 計 管 理 者 鈴 木 貴 久 君  
消 防 長 東 本 浩 昭 君  
警 防 課 長 熊 谷 大 輔 君  
庶 務 課 長 大 庭 徳 正 君  
美 瑛 消 防 署 長 成 田 博 君  
東 消 防 署 長 大 石 秀 一 君  
当 麻 消 防 署 長 橋 本 正 実 君  
比 布 消 防 署 長 中 田 茂 利 君  
愛 別 消 防 署 長 菅 原 勝 昭 君  
代 表 監 査 委 員 高 田 紀 子 君

○書記

事 務 局 長 林 康 規 君  
課 長 補 佐 袋 江 肇 君

午後4時40分 開会

---

議長挨拶

---

○議長（佐藤晴観議員） こんにちは。定刻にご参集いただきましてありがとうございます。私ども美瑛町では、3月の定例会において全日程、予算委員会も含めてですが、発言者もそれ以外の者も、全てマスクを着用という対応をとらせていただいております。万が一の、目に見えない敵と戦うというところで、少しでも感染の可能性をなくすようにという思いから、この場を預かる者として、マスク着用という対応をとらせていた

だいているところであります。お付き合いをいただきましてありがとうございます。そして今日、消防組合の予算でございますが、町民の安心安全につながる大事な予算でございますので、慎重、審査をお願い申し上げましてご挨拶とさせていただきます。よろしくお祈いします。

---

#### 開会及び開議宣言

---

○議長（佐藤晴観議員） ただいまから、令和2年第1回大雪消防組合議会定例会を開会します。本日の会議を開きます。

ただいまの出席議員は18名で定足数に達しています。

---

#### 管理者招集挨拶

---

○議長（佐藤晴観議員） 角和管理者から本定例会招集の挨拶があります。

（管理者「はい」の声）

角和管理者。

○管理者（角和浩幸君） こんにちは。議員の皆様方には大変ご多忙のことと存じますが、令和2年第1回大雪消防組合議会定例会にご出席をいただきまして、また開催をいただきましたことに心から御礼を申し上げます。

また、日頃から6町消防行政の運営につきまして、ご支援ご指導を頂いておりますことにも深く御礼を申し上げる次第でございます。

当組合においては、甚大な被害を伴う災害や事故等の発生はしていないところでありますが、本年に入り、中国湖北省を発端とする新型コロナウイルスの感染が全国的に拡大しているところです。当組合においては、感染者の救急搬送事例はありませんが、国からの感染防止対策マニュアルに基づいた活動に努めているところであります。

今後とも、感染症対策や災害対策については、近隣市町村をはじめ、各関係機関との連携を強化するとともに、地域住民の安心安全のために万全を期し、消防力の充実強化に努めてまいりたいと考えております。

今定例会に提案をさせていただきます議案について説明をさせていただきます。

議案第1号につきましては、令和元年度の一般会計補正予算であります。

議案第2号につきましては、令和2年度の一般会計予算であります。予算総額は歳入歳出それぞれ1,548,751,000円となっております。内容等につきましては、後程ご説明をさせていただきます。

以上、議案2件につきまして、ご提案申し上げ慎重なご審議をいただき、お認めいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。以上です。

---

日程の確認

---

○議長（佐藤晴観議員） 本日の議事日程は、お手元に配布のとおりであります。

---

日程第1 会議録署名議員の指定について

---

○議長（佐藤晴観議員） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は、会議規則第124条の規定によって、4番「森國孝芳議員」と12番「中本 諭議員」を指名します。

---

日程第2 会期の決定について

---

○議長（佐藤晴観議員） 日程第2、会期決定の件を議題とします。おはかりします。本定例会の会期は、本日1日に決定したいと思います。  
ご異議ありませんか。

（「なし」の声）

異議なしと認めます。したがって、会期は本日1日に決定しました。

---

日程第3 諸般の報告

---

○議長（佐藤晴観議員） 日程第3、これから諸般の報告を行います。議会からの報告は、別紙配布のとおりです。これで諸般の報告を終わります。

---

管理者行政報告

---

○議長（佐藤晴観議員） 角和管理者から行政報告の申し出がありました。これを許します。

（管理者「はい」の声）

角和管理者。

○**管理者（角和浩幸君）** それでは行政報告を申し上げます。議員の皆様には、お手元に書面を配布させていただいております。ご高覧のほどお願いをいたします。

6点について報告をさせていただきます。

まず1点目ですが、当麻町の町長選挙に当選されました村椿町長、東神楽町の町長選挙に当選されました山本町長が共に大雪消防組合副管理者に就任されましたので、ご報告を申し上げます。

2点目は、組合職員の新型コロナウイルス感染の発生についてであります。当組合の職員から、新型コロナウイルスの感染者が発生しましたことにつきまして、議員のみなさまには、大変ご心配をおかけいたしました。

当該職員につきましては、発熱症状があり、病院で検体採取を実施した結果、2月23日に陽性と診断されたことから、市立旭川病院へ入院しました。

その後の対応といたしまして、濃厚接触職員の自宅待機、庁舎・車両等の消毒の徹底を図っております。

現在は、感染した職員の病状も回復し、濃厚接触職員についても発熱等の症状もなく、全員、職場に復帰しております。

感染の終息は見込めない状況ではありますが、職員の健康管理はもとより、消防体制の確保に努めてまいります。

3点目は、各消防団の出初式につきましては、1月5日、7日、9日にそれぞれの消防団で実施しており、盛会裏に終了することができました。

団員及び関係者の皆様には、大変感謝を申し上げるところであります。

4点目は、2月19日、20日の2日間に渡り、十勝岳噴火総合防災訓練を実施し、より実践的な訓練を行ったところであります。

20日に実施した訓練では、警察、自衛隊と連携し、避難広報訓練及び未避難者確認訓練を実施しました。また、婦人防火クラブによる炊出し訓練を行うなど、それぞれの分野での防災訓練となりました。

今後の十勝岳防災体制において、訓練成果を活かしていけるものと期待をしております。

5点目は、令和元年度の消防施設整備状況につきましては、美瑛消防団及び当麻消防団に消防ポンプ自動車を各1台購入し、東消防署の小型動力ポンプ付水槽車についても3月27日に1台納入予定となっているところであります。

6点目は、平成31年、令和元年中の火災及び救急出動状況、本年1月から2月までの出動状況につきましては、お手元に資料を配布しておりますので、後程ご高覧をお願いいたします。以上で行政報告を終わります。ありがとうございました。

○**議長（佐藤晴観議員）** これで行政報告を終わります。

---

副管理者・主監就任挨拶

---

- 議長（佐藤晴観議員） ただいまの行政報告にありました、山本副管理者と村椿副管理者、及び3月7日付けで執行機関の異動により、東神楽町副町長、鳥毛昭士主監が就任し、議場におられますので、挨拶をお願いいたします。初めに山本副管理者、お願いいたします。
- 副管理者（山本 進君） ただいまご紹介いただきました東神楽町長の山本でございます。大雪消防組合の副管理者として力を尽くしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。
- 議長（佐藤晴観議員） 次に、村椿副管理者をお願いいたします。
- 副管理者（村椿哲朗君） ただいまご紹介にあずかりました当麻町長の村椿でございます。2月2日に就任させていただきました。当麻町におきましても、広域でこちらの大雪消防組合のほうに加盟させていただいております。みなさまのお力をいただきながら進めてまいりたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。
- 議長（佐藤晴観議員） 次に、鳥毛主監をお願いいたします。
- 主監（鳥毛昭士君） 3月7日に東神楽町の副町長に就任しました鳥毛と申します。当組合の主監として、職務に専念してまいりたいと思っておりますので、今後ともご指導のほうよろしくお願いいたします。

---

日程第4 議案第1号「令和元年度大雪消防組合一般会計補正予算について」

---

- 議長（佐藤晴観議員） 日程第4、議案第1号「令和元年度大雪消防組合一般会計補正予算について」の件を議題とします。
- 本件について提案理由の説明を求めます。
- （「はい、庶務課長」の声）
- 大庭庶務課長。
- 庶務課長（大庭徳正君） よろしくをお願いいたします。議案第1号について提案理由をご説明いたします。議案書は1ページから18ページになります。
- 今回の主な補正内容は、令和元年度の各事業費確定により、予算の執行残整理による補正をお願いするものです。
- それでは議案を朗読いたします。
- （議案の朗読を省略する）
- 次に、歳入歳出補正予算事項別明細書の歳出からご説明いたします。6ページをお開

きください。

歳出、第3款消防費、第1項消防本部費、第1目常備消防費、2,586,000円の減額で人件費及び委託料の減額です。

第2項美瑛消防費、第1目常備消防費、4,519,000円の減額で、人件費及び各種事業費確定による減額です。8ページをお開きください。第2目非常備消防費、2,291,000円の減額です。消防団活動事業及び消防団庁舎維持管理事業で実績に基づく減額をするものです。第3目消防施設費、854,000円の減額です。各事業の完了に伴う執行残整理による減額です。なお、起債借入金の額が確定したことに伴う財源の補正を行っております。

第3項東消防費、第1目常備消防費、4,523,000円の減額で、人件費その他各事業費の減額です。10ページをお開きください。第2目消防施設費、30,000円の減額で、本年度更新の小型動力ポンプ付水槽車の保険料確定による減額です。

第4項東川消防費、第1目常備消防費、70,000万円の減額で、消防施設等維持管理事業の事業費確定による減額です。第2目非常備消防費、1,512,000円の減額で、消防団活動事業の各事業費の実績に基づく減額です。

第5項東神楽消防費、第2目非常備消防費、479,000円の減額で、消防団防災事業の各事業費の実績に基づく減額となります。12ページをお開きください。

第6項当麻消防費、第1目常備消防費、100,000円の追加です。職員手当の時間外勤務手当見込額の不足分について追加しております。警防活動及び車両等管理事業費の実績に基づく減額をするものです。第2目非常備消防費、19,000円の追加です。補正内容は、当麻消防団の団員報酬の実績に基づく不足分を追加するものです。第3目消防施設費、増減はございませんが、公有物件損害共済金の確定により財源の補正を行うものです。

第7項比布消防費、第1目常備消防費、4,277,000円の減額で、福利厚生事業の健康診断委託料実績に基づく不足分の追加ほか各事業については減額となっております。

14ページをお開きください。第2目非常備消防費、1,304,000円の減額で、消防団防災事業の各事業費の実績に基づく減額となっております。第3目消防施設費、278,000円の減額で、消防水利整備事業の事業費確定による減額です。

第8項愛別消防費、第1目常備消防費、3,006,000円の減額で、警防活動及び車両等維持管理事業の救助用資機材の備品購入費、庁舎燃料費の不足見込み分を追加し、そのほかの事業については減額となっております。第2目非常備消防費、1,926,000円の減額です。消防団防災事業の各事業費の減額となります。16ページをお開きください。第3目消防施設費、451,000円の追加となります。庁舎喫煙所の設置に伴う工事費を追加するものです。

次に、歳入についてご説明いたします。4ページにお戻りください。

歳入、第1款分担金及び負担金、第1項負担金、第1目消防費負担金、25,804,000円の減額です。共通経費及び単独経費の各町負担金補正額は、説明欄のとおりです。

第5款諸収入、第2項、第2目雑入、119,000円の追加で、当麻消防署の落雷事故に伴う損害共済金確定による追加となります。

第6款、第1項、第1目組合債、1,400,000円の減額で、起債借入額確定による減額です。3ページをお開きください。

第2表、繰越明許費についてご説明いたします。当麻消防署で、現在研修中の救急救命士の気管挿管病院実習及び消防庁舎の自家用発電機取替工事が、年度内に事業完了としないことから、次年度に事業を繰り越し支出するものです。

第3款消防費、第6項当麻消防費、事業名、職員研修事業300,000円、庁舎整備事業、15,653,000円、合計15,953,000円となります。

第3表地方債補正についてご説明いたします。起債借入額の確定に伴い、地方債総額から1,400,000円を減額し、変更後の地方債の総額を68,500,000円とするものです。起債の目的、変更前限度額、変更後限度額のみ申し上げ、個々の事業については省略させていただきます。第3表地方債補正、起債の目的、緊急防災・減災事業、変更前、限度額26,700,000円、変更後限度額25,300,000円、合計、変更前限度額69,900,000円、変更後限度額68,500,000円となります。なお、起債の方法、利率、償還の方法は、変更前と同じです。

2ページの第1表、歳入歳出予算補正及び18ページの給与費明細書の説明は省略させていただきます。

以上で、議案第1号の説明を終わらせていただきます。よろしくお願いたします。

○議長（佐藤晴観議員） これから、歳入歳出全款について質疑を許します。質疑はありませんか。

（「なし」の声）

質疑なしと認めます。これで、質疑を終わります。

これから、討論を行います。討論はありませんか。

（「なし」の声）

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから、日程第4、議案第1号の件を採決します。議案第1号「令和元年度大雪消防組一般会計補正予算について」の件を原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

（挙手多数）

挙手多数であります。したがって、議案第1号の件は、原案のとおり可決されました。

○議長（佐藤晴観議員） 日程第5、議案第2号「令和2年度大雪消防組合一般会計予算について」の件を議題とします。

管理者から、令和2年度予算編成に先立ち、消防行政所信の発言を求められておりますので、これを許します。

（管理者「はい、議長」の声）

角和管理者。

○管理者（角和浩幸君） 令和2年第1回定例会の開催にあたり、令和2年度の消防行政に関する所信の一端を申し上げ、組合議会関係者のご支援とご協力をお願い申し上げる次第でございます。

昨今は、社会環境の変化が著しく、特に個人の意識や価値感の多様化や国際情勢に伴う国民保護の警戒等は、消防行政においても様々な対応が求められております。また、生活環境の多様化による防火対象物の建築構造、用途の多様化により、消防活動が複雑化し、困難性が增大しているところであります。

また、地域の高齢化に伴い、年々需要が増加している救急業務においては、今年に入り、新型コロナウイルス感染の拡大も加わり、住民の消防に寄せる期待は、より一層大きくなっております。

住民が安全で快適に暮らすためには、これらの社会変化に柔軟かつスピーディーに対応し、信頼される消防活動が求められております。

一方、近年は全国各地で台風に伴う大雨や、暴風による自然災害の発生が多く、また地震や火山活動が活発化し、噴火に至るケースが相次いでおり、活火山を有する地域として今まで以上の災害対策が急務となっているところであり、引き続き防災体制の確立は地方自治体の課題として取り扱われ、国の予算措置等もされているところであります。

このような状況から、令和2年度の予算編成にあたっては、最少の経費で効率的な運営ができるよう努力し、住民の生命と財産を守る消防として、総合的な消防防災体制の整備を図り、災害に備え、計画的に消防施設整備を進めてまいりたいと考えているところです。

以下、令和2年度の主要な施策について、具体的な方策を申し述べます。

消防本部関連では、消防救急デジタル無線設備の保守委託等により、設備の維持管理を図ります。

美瑛消防署関連では、高規格救急車の更新整備を進めます。

東消防署関連では、東神楽町に耐震性貯水槽1基の新設により消防水利の充足を図ります。また、東川、東神楽各消防団に配備する消防ポンプ自動車の更新整備を進めます。

当麻消防署関連では、防火衣と救助ボート、水槽付消防ポンプ自動車の更新整備を進めます。

比布消防署関連では、庁舎整備及び消火栓新設により消防水利の充足を図ります。

愛別消防署関連では、水槽付消防ポンプ自動車の更新整備を進めます。

以上、令和2年度の予算総額は、1,548,751,000円となり、昨年度と比較いたしまして、176,784,000円、約12.9%の増となっているところであります。

本年も各関係機関との連携をより一層強固なものとし、消防防災体制の強化を進めるとともに、消防行政の円滑な運営を図りながら、地域住民から信頼され期待に応えられる消防として、最善を尽くす所存であります。

以上、令和2年第1回定例会にあたり、消防行政の所信といたします。ありがとうございます。

○議長（佐藤晴観議員） 本件について提案理由の説明を求めます。なお、別冊の「令和2年度大雪消防組合一般会計予算説明書」は、事前配布されているので、説明を省略してください。

（「はい、庶務課長」の声）

大庭庶務課長。

○庶務課長（大庭徳正君） 議案第2号について提案理由をご説明いたします。別冊「令和2年度大雪消防組合一般会計予算書」の1ページをお開きください。

令和2年度の予算総額は、1,548,751,000円となり、令和元年度当初予算と比較しますと176,784,000円の増額で、12.9%の増となります。

最初に、議案条文を朗読し、後程、歳入歳出事項別明細書にて主な新規施策等についてご説明いたします。それでは議案を朗読いたします。

（議案の朗読を省略する）

次に、歳入歳出予算事項別明細書の歳出からご説明いたします。12ページをお開きください。

歳出、第1款、第1項、第1目議会費、前年度と同額の698,000円で、組合議会運営にかかわる経費であります。

第2款総務費、第1項総務管理費、第1目一般管理費、前年度と同額の23,000円で、各種審査会に関する経費であります。

第2項、第1目監査委員費232,000円、前年度比64,000円の増額で、組合監査に関する経費であります。14ページをお開きください。

第3款消防費、第1項消防本部費、第1目常備消防費、99,330,000円、前年度比3,154,000円の増額です。職員異動等に伴う人件費増が主なものです。主な事業としまして、デジタル無線保守委託料及び各署間を結ぶアプローチ回線使用料を計上しており

ます。16ページをお開きください。

第2項美瑛消防費、第1目常備消防費263,965,000円、前年度比15,259,000円の減額です。人事異動等による人件費及び事務用パソコン整備の完了によるものです。主な事業として、職員採用に係る人件費、被服費、消防学校入校経費、消防ホース、空気呼吸器等の消防装備品の備品購入費、通信指令装置の維持に係る修繕料、保守点検委託料を計上しております。18ページをお開きください。第2目非常備消防費30,497,000円、前年度比200,000円の増額です。消防ホース等の備品購入費のほか、美瑛消防団運営に関する経費を計上しております。20ページをお開きください。第3目消防施設費29,373,000円、前年度比3,422,000円の減額です。主な事業としては、高規格救急自動車、小型トラックの更新整備となっております。

第3項東消防費、第1目常備消防費241,829,000円、前年度比1,652,000円の増額です。人事異動等による人件費及び次年度採用職員用の被服費によるものです。令和2年度から、東消防署の清掃員が臨時職員から会計年度任用職員に移行することに伴い、報酬278,000円、会計年度任用職員費用弁償24,000円を計上しています。24ページをお開きください。消防施設費につきましては、東消防署配備の小型動力ポンプ付水槽車の更新整備完了により、令和2年度では廃目となります。

第4項東川消防費、第1目常備消防費1,495,000円、前年度比51,000円の増額です。東川町に設置の消防水利維持管理に関する経費を計上しております。第2目非常備消防費22,137,000円、前年度比4,245,000円の増額です。東川消防団創立100周年記念事業に係る経費ほか、東川消防団運営に関する経費を計上しております。26ページをお開きください。第3目消防施設費41,771,000円、東川消防団第4分団の消防ポンプ自動車の更新整備費になります。

第5項東神楽消防費、第1目常備消防費2,032,000円、前年度と同額です。東神楽町の消防水利の維持管理に関する経費を計上しております。第2目非常備消防費20,867,000円、前年度比3,247,000円の増額です。東神楽消防団創立100周年記念事業に係る経費ほか、東神楽消防団運営に関する経費を計上しております。28ページをお開きください。第3目消防施設費56,473,000円、東神楽消防団第4分団の消防ポンプ自動車更新整備及び耐震性貯水槽整備事業の事業費を計上しています。

第6項当麻消防費、第1目常備消防費153,168,000円、前年度比645,000円の増額で、職員の防火衣整備による被服費を計上しています。32ページをお開きください。第2目非常備消防費36,208,000円、前年度比14,725,000円の増額です。当麻消防団員の防火衣115着を一括整備、水難救助用のボートの備品購入費ほか、当麻消防団運営に関する経費を計上しております。第3目消防施設費58,210,000円、前年度比25,623,000円の増額です。主な事業として35ページになります。当麻消防署の水槽付

消防ポンプ自動車の更新整備、消火栓取替工事負担金で、消火栓の更新整備を進めるものです。

第7項比布消防費、第1目日常備消防費 145,568,000 円、前年度比 5,342,000 円の増額で、主な事業として、庁舎維持管理事業の消防庁舎塗装工事費を計上しています。36ページをお開きください。第2目非常備消防費 14,200,000 円で、前年度比 290,000 円の減額です。消防団活動事業で、比布消防団運営に関する経費を計上しております。38ページをお開きください。第3目消防施設費 2,800,000 円、前年度比 200,000 円の増額です。消防水利整備事業で、消火栓の新設工事負担金を計上しております。

第8項愛別消防費、第1目日常備消防費、139,424,000 円、前年度比 4,578,000 円の増額で、人件費、大型自動車免許取得委託料、事務用パソコン整備による備品購入費の増額によるものです。40ページをお開きください。第2目非常備消防費 15,245,000 円、前年度比 1,198,000 円の減額です。主な事業としては、消防団活動事業で消防団員自動車運転免許取得費補助金、庁舎維持管理事業、工事請負費で第5分団詰所の屋根塗装工事費を計上しております。42ページをお開きください。第3目消防施設費 88,516,000 円、愛別消防署の水槽付消防ポンプ自動車の更新整備費であります。44ページをお開きください。

第4款、第1項公債費、第1目元金、79,570,000 円、前年度比 4,132,000 円の減額です。第2目利子、1,620,000 円、前年度比 626,000 円の減額です。第5款、第1項、第1目予備費、前年度と同額の 3,500,000 円です。

次に、歳入をご説明いたします。8ページにお戻りください。

歳入、第1款分担金及び負担金、第1項負担金、第1目消防費負担金、1,440,292,000 円、前年度比 149,913 円の増額です。各構成町の負担金の内訳は、説明欄のとおりとなっております。

第2款使用料及び手数料、第1項手数料、第1目消防手数料、428,000 円、前年度比 50,000 円の減額です。本部の危険物施設設置等に係る手数料が主なものです。

第3款国庫支出金、第1項国庫補助金、第1目消防費補助金、421,000 円で、当麻消防団の消防団設備整備費補助金です。

第4款財産収入、第1項財産売払収入、第1目物品売払収入、553,000 円、前年度比 200,000 円の増額です。東川、東神楽の消防ポンプ自動車更新による旧消防ポンプ自動車の売り払いが主なものです。

第5款、第1項、第1目繰越金、前年度と同額の 3,400,000 円です。10ページをお開きください。

第6款諸収入、第1項、第1目預金利子、前年度と同額の 5,000 円です。第2項、第1目雑入、552,000 円、前年度比 3,900,000 円の減額です。主なものとして昨年度、3

年に1度の退職手当組合事前納付金精算還付金が、東川、東神楽、当麻及び比布で計上されていたことによるものの減となっております。

第7款、第1項組合債、第1目消防債、103,100,000円、前年度比30,200,000円の減額で、緊急防災・減災事業で美瑛の小型トラック整備事業、東川の消防ポンプ自動車整備事業、東神楽の消防ポンプ自動車整備事業、耐震性貯水槽整備事業の財源として起債を発行するものです。

次に、地方債をご説明いたします。4ページをお開きください。

起債の目的、限度額を朗読し、起債の方法、利率、償還の方法は、省略させていただきます。第2表地方債、起債の目的、緊急防災・減災事業、小型トラック整備事業、限度額5,200,000円。消防ポンプ自動車整備事業（東川）、限度額41,600,000円。消防ポンプ自動車整備事業（東神楽）、限度額29,100,000円。耐震性貯水槽設置事業（東神楽）、限度額27,200,000円。合計限度額103,100,000円。

2ページの第1表歳入歳出予算及び46ページ以降の、給与費明細書等の説明は省略させていただきます。

以上で、議案第2号の説明を終わらせていただきます。よろしくお願いたします。

○議長（佐藤晴観議員） これから、歳入歳出全款について総括質疑を許します。質疑はありませんか。

（「なし」の声）

質疑なしと認めます。これで、総括質疑を終わります。

次に、歳入歳出ごとに質疑を許します。まず、歳出に対する質疑を許します。質疑はありませんか。

（「なし」の声）

質疑なしと認めます。これで、歳出に対する質疑を終わります。

次に、歳入に対する質疑を許します。質疑はありませんか。

（「なし」の声）

質疑なしと認めます。これで、歳入に対する質疑を終わります。

これから、討論を行います。討論はありませんか。

（「なし」の声）

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから、日程第5、議案第2号の件を採決します。議案第2号「令和2年度大雪消防組一般会計予算について」の件を、原案のとおり決定することに賛成の方は、挙手願います。

（挙手多数）

挙手多数であります。したがって、議案第2号の件は、原案のとおり可決されました。

---

閉会宣言

---

○議長（佐藤晴観議員） これをもって、本定例会に付議された案件の審議は全部終了しました。したがって、本定例会を閉会したいと思います。ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声）

異議なしと認めます。よって、令和2年第1回大雪消防組合議会定例会を閉会します。

---

閉会挨拶

---

○議長（佐藤晴観議員） ありがとうございます。この目に見えない敵と地球一丸となって戦わなければならないというような状況になってきております。今日、この後、皆さんとの意見交換会は叶いませんが、ウイルスに打ち勝って、また以前のように皆さんと意見交換できる日が1日も早く来ることを願っているところでございます。まだまだ寒く、路面が凍れるという日も続きますが、お帰りの際は是非ともお気をつけていただきまして、玄関に入るところまで油断せずにお帰りいただければと思っておりますので、よろしく願いいたします。本日はお疲れさまでした。

午後4時40分 閉会

以上のとおり相違ないことを証するため、会議の様様をここに記し、ここに署名する。

大雪消防組合議会

議 長 佐 藤 晴 観

---

4 番 議 員 森 國 孝 芳

---

1 2 番 議 員 中 本 諭

---